



環 境 方 針

1. 基本理念

佐賀市は、みどりあふれる山間地、宝の海である有明海、肥沃な田園地帯である佐賀平野を有する、山から海までつながる自然豊かなまちです。

しかしながら、近年では、地球温暖化等の影響による記録的な猛暑や短時間強雨の増加、外来生物の侵入等による生物多様性の危機、プラスチックごみによる海洋生態系への被害など、環境問題が深刻化・甚大化しています。

そこで、佐賀市役所は、本市の美しい自然環境を未来の子どもたちへ継承するために、自らの環境負荷を減らすことはもとより、市民、事業者等と連携・協力して実践を促します。職員一人ひとりが環境問題を自分ごととして捉え、環境に配慮した行動を積極的に実施することにより、佐賀市環境基本計画に謳う望ましい環境像「みんなで創り育む トンボ舞う みどり豊かなまちさが」の実現を目指します。

2. 基本方針

(1) 脱炭素が暮らしや地域に浸透しているまち さが

市役所自身が環境負荷の低減に取り組むとともに、市民、事業者等に対して、デコ活の実践や再生可能エネルギーの利用、先進技術の導入を促進し、脱炭素社会の実現を目指します。

(2) 持続可能な循環の仕組みで成長し続けるまち さが

3R（廃棄物の排出抑制、再使用、再生利用）を推進し、大量生産・大量消費型の社会から、環境に配慮した持続可能な資源循環型のまちづくりを目指します。

(3) 水とみどりにあふれ、心地よさを実感できるまち さが

本市の豊かな水とみどり、希少な自然や生物多様性を保全・活用するとともに、魅力的な景観を形成し、自然環境と調和したまちづくりを目指します。

(4) 安全で快適な生活環境のまち さが

市民、事業者等に対して、生活環境への配慮意識を啓発し、水道水の安定供給や生活排水の適正処理等を実施することにより、安全で快適な生活環境の向上を目指します。

令和7年3月

佐賀市長 坂井 英隆